

平成15年8月台風10号豪雨災害
北海道胆振・日高地方災害調査団の派遣について

(社)土木学会

土木学会は、今回の災害の社会的重要性に鑑み、水文学、河川工学、砂防工学、海岸工学等々の防災対策の専門家からなる現地調査団(団長:北海道大学大学院 長谷川 和義 工学研究科教授)を派遣致します。

本調査の目的は、現地における出水状況の把握、確認をとおして、今後の洪水流出、土砂流出、流木の発生、防災対策等の分析・解明、並びに復旧調査・計画、防災対策に役立てようというものです。

なお、現地調査後に、記者会見の場を設ける予定にしております。

記

現地調査日 : 平成15年8月28日(木)

視察対象 : 沙流川流域、厚別川流域

記者会見 : (予定)「ふれあいセンターびらとり」 平取町本町
17時20分から17時50分

記者様方におかれましては、被災地の復旧も未だままならない状況ですので、調査団への随行はご遠慮頂けますようお願い申し上げます。

このため、現地調査状況のご取材は下記の場所をお願い致します。

参集場所 : 沙流川河口左岸富浜地区

調査日時 : 8月28日(木) 9時30分から10時

調査内容 : 河口部、富浜地区の氾濫状況調査

連絡先 : 北海道大学大学院工学研究科 清水康行
(TEL011-706-6198 FAX011-706-7164)

1. 現地調査団構成

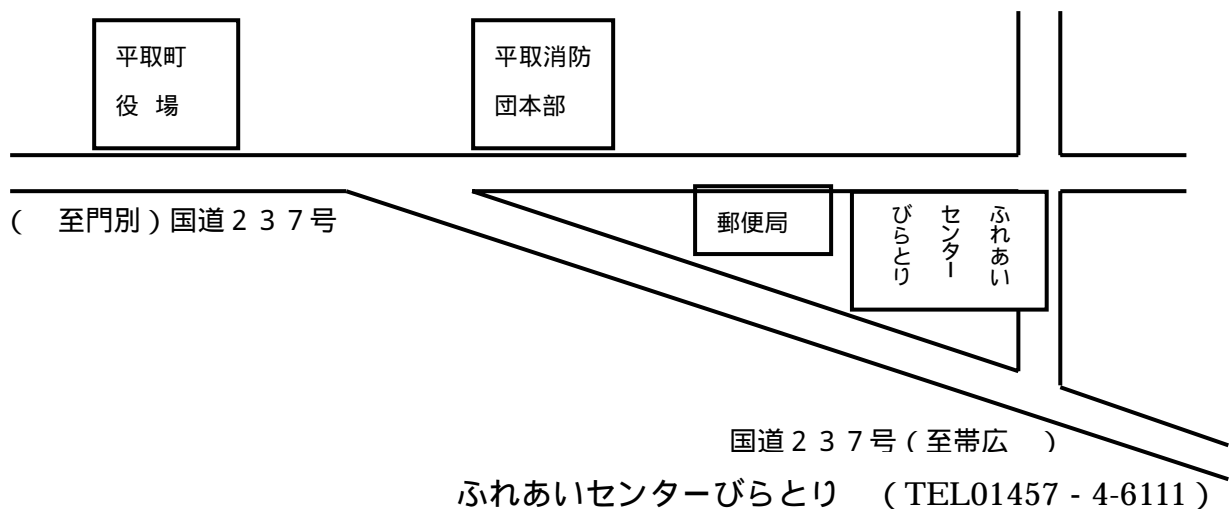
氏名	所属	専門
新谷 融	北海道大学大学院 農学研究科	砂防工学
菊池 俊一	北海道大学大学院 農学研究科	砂防工学
黒木 幹男	北海道大学大学院 工学研究科	水工学・河川工学
小松 利光	九州大学大学院 工学研究院	環境流体力学
嵯峨 浩	北海学園大学 工学部	水文学
清水 康行	北海道大学大学院 工学研究科	水理学、河川工学
田中 岳	北海道大学大学院 工学研究科	応用水文学
田中 仁	東北大学大学院 工学研究科	水工学・環境水理学
藤間 聡	室蘭工業大学 工学部	水文学・河川工学
中津川 誠	北海道開発土木研究所 環境研究室	水理学・水文学
長谷川和義（団長）	北海道大学大学院 工学研究科	河川工学・水理学
八田 茂実	苫小牧高等専門学校 環境都市工学科	水文学
山下 俊彦	北海道大学大学院 工学研究科	海岸工学・沿岸環境工学
山田 孝	北海道大学大学院 農学研究科	砂防工学
渡邊 康玄	北海道開発土木研究所 河川研究	河川工学
渡邊 靖憲	北海道大学大学院 工学研究科	海岸工学
藤田 睦博（顧問）	北海道大学大学院 工学研究科	水文学・水工学

（あいうえお順）

2. 調査箇所・内容

沙流川流域、厚別川流域（氾濫、土砂、流木、海域の状況把握）

3. 記者会見位置図



4. 現地取材位置図（沙流川河口左岸 富浜樋門周辺）

